

改めて母に感謝

松陽高1年

市来まどか

私は最近、改めて母の苦勞やありがたさを感じました。それは母がインフルエンザにかかった時です。

母は毎朝早く起き、私と姉、父のお弁当を作ったり、洗濯物を干したりたたんだり、晩ご飯を作ったり、食器洗いや風呂掃除をしたりと、たくさん家事をしています。私は日頃、自分のことで精いっぱい、母の手伝いを全然していませんでした。

私が自主的にしたことは、朝4時に起き、母の分も合わせて4人分のお弁当を作ることと、風呂掃除や洗濯物をたたくことでした。お弁当を作るのが一番大変だったけど、父と母から「ありがとう」とか「おいしかったよ」と言われ、とてもうれしかったです。

少ししか手伝うことができませんでしたが、毎日家事をしている、母の苦勞が感じられたいい機会になったと思います。これからは自分のことだけでなく、家のことも積極的に手伝います。

(鹿児島市)